

各位

会社名 株式会社 スパンクリートコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 浮田 聡
 (JASDAQ・コード 5277)
 問合せ先 執行役員管理本部長 武田 喜之
 (TEL. 03-5689-6311)

(訂正・数値データ訂正)

「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

当社は、2020年11月12日に開示いたしました「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の記載内容および数値データに一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正し、合わせて訂正後の数値データを送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

I. 訂正の理由

「2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」につきまして、当社、不動産事業の賃貸用オフィスビル「30山京ビル」につき、2021年9月11日 国内事業法人1社への売却に係る売買契約の締結をいたしましたが、これに伴う繰延税金資産 86,363千円の計上が漏れておりましたので訂正いたしました。なお、今回の訂正による損益への影響はございません。

II. 訂正の内容

(1) サマリー情報1ページ

1. 2021年3月期第2四半期の業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

【訂正前】

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 7,735 | 6,284 | 81.2 |
| 2020年3月期 | 7,729 | 6,495 | 84.0 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,284 百万円 2020年3月期 6,495 百万円

【訂正後】

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|--------------|-------------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2021年3月期第2四半期 | 7,735 | <u>6,370</u> | <u>82.4</u> |
| 2020年3月期 | 7,729 | 6,495 | 84.0 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,370 百万円 2020年3月期 6,495 百万円

(2) 添付資料2 ページ

1. 当四半期決算に関する定性的情報
(2) 財政状態に関する説明

【訂正前】

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ6百万円増加して7,735百万円となりました。

流動資産は153百万円減少しておりますが、これは主として、現金及び預金が232百万円減少、売上債権が95百万円増加、たな卸資産が28百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は160百万円増加しておりますが、これは主として、機械及び装置が106百万円増加、構築物が61百万円増加、投資有価証券が9百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は223百万円増加しておりますが、これは主として、買掛債務が45百万円増加、前受金が163百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は6百万円減少しておりますが、これは主として、繰延税金負債が6百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては211百万円減少しておりますが、これは主として、期末配当による62百万円減少、四半期純損失により155百万円減少したこと等によるものであり、当第2四半期会計期間末の残高は6,284百万円となり、この結果、自己資本比率は81.2%（前事業年度末84.0%）となりました。

【訂正後】

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ6百万円増加して7,735百万円となりました。

流動資産は153百万円減少しておりますが、これは主として、現金及び預金が232百万円減少、売上債権が95百万円増加、たな卸資産が28百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は160百万円増加しておりますが、これは主として、機械及び装置が106百万円増加、構築物が61百万円増加、投資有価証券が9百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は223百万円増加しておりますが、これは主として、買掛債務が45百万円増加、前受金が163百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は92百万円減少しておりますが、これは主として、再評価に係る繰延税金負債及び繰延税金負債が92百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては124百万円減少しておりますが、これは主として、土地再評価差額金による86百万円増加、期末配当による62百万円減少、四半期純損失により155百万円減少したこと等によるものであり、当第2四半期会計期間末の残高は6,370百万円となり、この結果、自己資本比率は82.4%（前事業年度末84.0%）となりました。

(3) 添付資料4 ページ及び5 ページ

2. 四半期財務諸表及び主な注記

【訂正前】

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 固定負債 | | |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 204,782 | 204,782 |
| その他 | 212,341 | 206,085 |
| 固定負債合計 | 417,124 | 410,868 |
| 負債合計 | 1,234,008 | 1,451,497 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,295,906 | 3,295,906 |
| 資本剰余金 | 3,010,369 | 3,010,369 |
| 利益剰余金 | 436,569 | 218,836 |
| 自己株式 | △353,097 | △353,097 |
| 株主資本合計 | 6,389,746 | 6,172,013 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 98,067 | 104,730 |
| 土地再評価差額金 | 7,667 | 7,667 |
| 評価・換算差額等合計 | 105,734 | 112,397 |
| 純資産合計 | 6,495,481 | 6,284,411 |
| 負債純資産合計 | 7,729,489 | 7,735,908 |

【訂正後】

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 固定負債 | | |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 204,782 | 118,418 |
| その他 | 212,341 | 206,085 |
| 固定負債合計 | 417,124 | 324,504 |
| 負債合計 | 1,234,008 | 1,365,133 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2020年3月31日) | 当第2四半期会計期間 (2020年9月30日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,295,906 | 3,295,906 |
| 資本剰余金 | 3,010,369 | 3,010,369 |
| 利益剰余金 | 436,569 | 218,836 |
| 自己株式 | △353,097 | △353,097 |
| 株主資本合計 | 6,389,746 | 6,172,013 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 98,067 | 104,730 |
| 土地再評価差額金 | 7,667 | 94,030 |
| 評価・換算差額等合計 | 105,734 | 198,761 |
| 純資産合計 | 6,495,481 | 6,370,775 |
| 負債純資産合計 | 7,729,489 | 7,735,908 |

(4) 添付資料9ページ

【訂正前】

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

(前略)

(2) 譲渡資産の内容

| 資産の内容及び所在地 | 帳簿価格 | 譲渡益 | 現況 |
|------------------------------|--------|--------|--------|
| 30山京ビル 東京都新宿区高田馬場一丁目30番4号 | 575百万円 | 990百万円 | 賃貸用不動産 |

- (注) 1. 個別の譲渡価格につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。
2. 譲渡益につきましては譲渡価格から帳簿価格、譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額です。
3. 当社は「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布 法律第34号)及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年3月31日公布 法律第19号)に基づき、2002年3月31日に上記ビルの土地の再評価を実施し、原始取得価格を282百万円切り下げ、同額の土地再評価差額金を計上しております。

(中略)

(5) 当社業績に与える影響

本件固定資産の譲渡益約990百万円は、引渡日の属する2021年3月期に特別利益として計上し、同時に土地再評価差額金162百万円(差損)を利益剰余金に振替えます。

【訂正後】

(追加情報)

(固定資産の譲渡)

(前略)

(2) 譲渡資産の内容

| 資産の内容及び所在地 | 帳簿価格 | 譲渡益 | 現況 |
|------------------------------|--------|--------|--------|
| 30山京ビル 東京都新宿区高田馬場一丁目30番4号 | 575百万円 | 990百万円 | 賃貸用不動産 |

- (注) 1. 個別の譲渡価格につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。
2. 譲渡益につきましては譲渡価格から帳簿価格、譲渡に係る費用等の見積額を控除した概算額です。
3. 当社は「土地の再評価に関する法律」(平成10年3月31日公布 法律第34号)及び「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」(平成13年3月31日公布 法律第19号)に基づき、2002年3月31日に上記ビルの土地の再評価を実施し、原始取得価格を282百万円切り下げ、現時点で195百万円の土地再評価差額金と86百万円の繰延税金資産を計上しております。

(中略)

(5) 当社業績に与える影響

本件固定資産の譲渡益約990百万円は、引渡日の属する2021年3月期に特別利益として計上し、同時に土地再評価差額金195百万円(差損)を利益剰余金に、繰延税金資産86百万円を法人税等調整額に振替えます。

以上